



育児支援プラットフォームで安心施設を選べる環境を提供



私たちはSDGsに強くコミットし、特に「目標3 健康と福祉」と「目標5 ジェンダー平等」に注力しています。授乳室や幼児施設の清潔さ・設備を評価し、安心して利用できる環境を提供します。また、男性も利用しやすい授乳室やオムツ交換台の情報を提供し、ジェンダー平等の実現に貢献します。これらの取り組みを通じて、より良い社会の実現を目指します。

これまで、当社は以下のSDGsへの取り組みを進めてきました。目標3では、授乳室や幼児施設の清掃・設備の評価システムを導入し、利用者の安心感を向上させました。目標5では、男性も利用しやすい授乳室やオムツ交換台を備えた施設情報を提供し、育児支援の公平性を促進しています。これにより、全ての家庭がより快適に過ごせる環境を整え、持続可能な社会の実現に貢献しています。

2030年SDGsのゴールに向けて

2030年に向けて、当社はSDGsの達成に向けてさらに具体的な取り組みを進めます。まず、目標3 健康と福祉においては、より多くの施設で利用者の健康と快適さを確保するため、清掃や設備の評価基準を一層厳格化し、全国規模での導入を目指します。また、デジタル化を進め、利用者がリアルタイムで施設の状態を確認できるシステムを構築します。目標5 ジェンダー平等については、男性の育児参加を支援するための施設改善を推進し、男女問わず育児支援の情報を充実させます。具体的には、公共施設や企業内での育児支援インフラの整備を進め、職場での育児休暇制度の充実を図ります。2030年には、すべての利用者が安心して生活できる環境を提供し、ジェンダーに関係なく育児をサポートする社会を実現することを目指します。これにより、持続可能で公平な社会の実現に貢献し、企業としての社会的責任を果たします。

住所：愛知県豊橋市東田町南黒福 1 9 - 4
電話番号：090-3361-8995
主要業務：情報通信業
ホームページURL：<https://mamamap.jp>